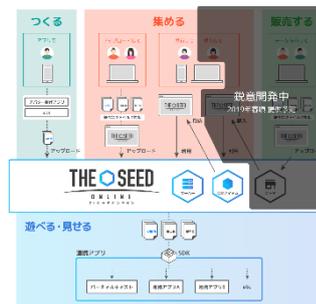




3D アバター & 3D データ投稿プラットフォーム 「THE SEED ONLINE」2019年2月中旬に提供開始 ～全てのVRサービスを往来可能にする未来のバーチャル世界接続基盤へ～

VR・ライブコミュニケーションサービス「バーチャルキャスト」を提供する株式会社バーチャルキャスト（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：松井健太郎）は、VR向け3Dアバターファイルフォーマット「VRM」で作成された3Dキャラクター（人型アバター）および3Dデータ（アイテム、背景等）をアップロードし、各種VRサービスや連携アプリ共通で利用できる流通プラットフォーム「THE SEED ONLINE（ザ・シードオンライン）」を、2019年2月中旬に提供開始することお知らせします。

作って（作成）、あつめて（投稿・流通）、VR空間であそべる（自由な使用）をワンストップで



THE SEED ONLINE では、VR環境で利用できる「VRM」形式のアバター、アイテムなどのあらゆるデータをアップロードすることで、各種VRサービスや連携アプリ内の共通データとして利用できるようになります。複雑な動作をプログラムできるアイテムや、背景等の投稿も可能となる仕組みも準備しているほか、投稿されたデータは「THE SEED ONLINE」上で販売することもできます。これにより、「作って（作成）」「集めて（投稿・流通）」「VR空間で遊べる（自由な使用）」という、VRを楽しむための体験すべてをこのプラットフォーム上で実現することが可能です。サービス開始時は、同社の「バーチャルキャスト」や株式会社ドワンゴと株式会社 S-court が提供する「カスタムキャスト」、SHOWROOM 株式会社が提供する「SHOWROOM V」などを予定しており、プラットフォームの枠を超えた自由なコラボレーションを実現することで、サービスの垣根を超えたユーザー体験を提供します。

THE SEED ONLINE は、提供開始以降も連携プラットフォームやサービスを随時増やし、以下の段階的なアップデートを目指してサービスを提供していきます。

今後のアップデートについて

- （1）アバターだけではなく、VR空間で使用できる3Dデータ・アイテム、そしてそれらを組み合わせたギミックを作り込めるプログラミング環境を提供し、さまざまなプラットフォームで使用できる「遊び」をつくり、流通できる仕組みを提供。
- （2）投稿された3Dデータの複製や再利用を防止し、著作権益を保護する機構を開発。3Dデータ資産を持つゲームメーカーやIP権利者と提携し、各3D/AR/VR/MRサービスで使える、3Dデータの流通、収益化を目指す。

THE SEED ONLINE 名称について

サービス名称の由来は、『ソードアート・オンライン』（※1）作中のザ・シード（※2）に感銘を受け、さまざまなVRプラットフォームへ行き来するための基盤として開発されたことによります。名称の使用にあたり、『ソードアート・オンライン』著者の川原礫先生に許諾を頂きました。

（※1）川原礫によるVRゲームを舞台にしたライトノベル。小説は全世界累計2,200万部を突破する人気作品。参考：電撃文庫 <https://dengekibunko.jp/special/sao/>

（※2）『ソードアート・オンライン』作中に出てくるVRMMORPG制作及び自動制御を行うことができるフリーソフトの名称。作中では主人公のキリによりこのソフトウェアが世界中に展開されたことで様々なVRMMORPGが生まれることになった。参考：電撃文庫『ソードアート・オンライン』第4巻

THE SEED ONLINE 連携サービス（2019年2月予定）

「バーチャルキャスト」(<https://virtualcast.jp>)

バーチャルキャラクターになったユーザーがVR空間のスタジオでリアルタイムにコミュニケーションできるVRライブ・コミュニケーションサービスです。ニコニコ生放送などの生配信サービスを介してスタジオを公開したり、公開中のスタジオに「乱入」することも可能で、自由に好きなキャラクターになりきりコミュニケーションを楽しむことができます。

「カスタムキャスト」(<http://customcast.jp/>)

スマートフォンで誰でも簡単にVTuberになって生放送配信ができるスマートフォンアプリです。「ヘアスタイル」、「フェイス」、「ボディ」、「コスチューム」、「アクセサリ」など数多くのカスタマイズ機能により、自分好みのVTuberを作ることができます。

「SHOWROOM V」(<https://www.showroom-live.com/>)

バーチャル配信アプリ SHOWROOM V では、VRMのモデルを利用して誰でも簡単にスマホからバーチャルキャラクターになりきって SHOWROOM に配信出来ます。

◆株式会社バーチャルキャスト (<https://virtualcast.jp/>)

株式会社バーチャルキャストは、昨今のVTuberの急速な盛り上がりを受け、株式会社インフィニットループと株式会社ドワンゴが今後のVR市場の世界的な成長を見据え、2018年7月27日に設立した新会社です。インフィニットループが持つ「開発力・マーケティング力」と、ドワンゴが持つ「エンタテインメント事業の総合力・UGCプラットフォームやその運営ノウハウ」、そしてドワンゴを傘下に収めるカドカワグループ全体が持つ「IP・調達力」を結集し、強みを最大限に活かすことで、先進的なプロダクトを集結させた“VR総合プラットフォーム”を創出し、あらゆるユーザー、クリエイターが自由にVR空間で活躍できる場を提供します。

VR向け・3Dアバターファイルフォーマット「VRM」について (<https://dwango.github.io/vrm/>)

「VRM」はVRアプリケーション向けの人型3Dアバター（3Dモデル）データを扱うためのファイルフォーマットです。

本件に関する報道関係のお問合せ先

株式会社バーチャルキャスト プロモーション / E-mail : pr@virtualcast.jp
